

山行報告書

作成:2009年11月2日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	高取山(556m)-大山(1252m) [丹沢]	目的[方法]	紅葉&新人向け読図山行
期間	2009年10月24日~25日	形態	10/24 縦走 10/25 ピストン
参加人数	5人		

行動記録:

10/24(土) 曇後雨

岡崎市民病院 PKG(510) ==1:00== 牧の原 SA(610,650) ==1:20== 秦野中井 IC(810) ==0:30== 会員知人宅(840) --0:50-- 子易登山口(930) --2:20-- 不動越(1150) --0:30--P556m 高取山(1220,1300) --1:10-- 念仏山(1410) --0:50-- 善波峠(1500) --0:55--吾妻山(1530) --0:30-- 弘法の里湯(1600) ==3:30==会員知人宅(1930)

10/25(日) 雨

会員知人宅(700) ==0:40== 大山登山口(740) --0:30--ケーブルカー-駅(810) --0:20-- 阿夫利神社下社(830) --2:00-- P1252m 大山(1030,12:00) --1:30-- 見晴台(1330) --1:00--大山登山口(1430) ==0:20== こまや旅館(温泉)(1450) ==2:50==秦野中井 IC(1740) ==0:50==足柄 SA(1830) ==4:00==岡崎市民病院 PKG(2230)

概念図:



日誌:

一週間を通し、週間天気予報は晴れの予報が続き、胸躍らせ迎えた週末は土曜の午前中はどんより曇り空、午後から日曜にかけて雨、雨、雨……。今回の山行は、残念ながら天気には恵まれなかった。

24日は、新人向け読図山行ということで、神奈川県は丹沢山域の里山で読図の基礎を学んだ。登山口より普段の山行とは違い、周りの地形を2万5千分の1の地形図と照らし合わせながら、地形の特徴、位置の同定、地形の先読み等を学びながらメンバーと議論しながらの山行だった。お昼には、高取山山頂にてメンバーの方が作ってくださったお手製のおでんをいただいた。読図で訪れた今回の山域では、マイナーな里山ではあるが首都圏に近いこともあり親子連れや、トレランを楽しむパーティーなど数組とすれ違った。夜は、テント泊にて一泊の予定が、会員知人の方のご親切により知人宅にて温かい寝床にありつけた。

25日も生憎の天気により、予定していた塔ノ岳への山行を急遽キャンセルし、24日の山行地点に程近い三百名山の「大山」への山行へと切り替えた。大山は、丹沢の山々とともに丹沢大山国定公園に属し、古くから山岳信仰が盛んな山として知られている。そのため、登山口付近は観光地化され、多数の土産物屋があり、第1、第2駐車場と駐車スペースには困らない。山の中腹にある阿夫利神社下社までは、男坂、女坂と2つのルートに分かれており、前者が急坂、後者が緩い坂と名前通りの坂道が楽しめる。注意していただきたいことは、雨天での男坂の下りは段差があり、滑りやすいので気をつけられたい。神社より頂上までは歴史ある参道を感じさせる登山道を通り、頂上の神社奥社へと続いている。下りは別ルートの尾根道を下り、見晴台よりトラバースぎみに周回し、下山した。

感想:

今回は、新人向け読図山行ということで、日頃の山歩きとはまた違った趣の山行が楽しめた。読図の楽しさに目覚め、読図主体の山行に今後も積極的に参加したいと思う。

悪天候で、塔ノ岳へは残念ながら行けなかったが、大山では、歴史を肌で感じる山行が楽しめ、大変有意義だった。